



桐田の里

八王子市立桐田中学校

令和2年5月18日

学校だより No.3

〔目指す学校像〕生徒や保護者、地域に信頼される学校

〔目指す教員像〕「使命感」と「率先垂範」

今後の対応について ～～ 3年生の先行登校 ～～

臨時休業期間が5月17日まで延長されることについては、4月28日にお知らせしました。それに伴い、3年生は8日（金）に、1・2年生は11日（月）に分散登校日を設定し、これまでの課題や健康観察表等の回収と11日（1・2年生は12日）からの家庭学習用の時間割と課題を配布しました。本来ならば久々の再会を喜び合いたいところでしたが、限られた時間の中で、必要なことのための連絡となり、各学級担任としても名残惜しかったことと思います。

さて、5月18日以降の対応につきましては5月13日にお知らせしました通りです。それに従い、本日18日（月）からは3年生のみ先行して登校させ、授業を開始します。密集を避けるため、授業では各クラスを2つ（A組・B組）に分け、A組が午前に3時間、B組が午後に3時間の授業となります。現状を考えた時、ご心配な保護者の方もいらっしゃると思います。感染拡大防止にはできる限りの策は講じますが、学校現場の状況には限界もあります。その点は、何卒ご理解いただきたいと思います。

1・2年生につきましては、引き続き29日（金）まで家庭学習となります。学校再開後の生活リズムを意識した家庭学習用の時間割に沿って学習を進めていきます。各ご家庭でもご苦労は多いと思いますが、ご協力をお願いいたします。6月1日（月）からは、全学年による授業を予定しています。ただし、今後の状況によっては不確かな部分もあります。詳細につきましては、学校ホームページやマチコミメールによる連絡をご確認ください。以上、よろしくお願いたします。

入学おめでとう！

4月7日（火）、例年とは違い在校生がいない中での入学式でしたが、新入生の式に臨む姿勢は大変良く、感心しました。在校生代表として唯一参加した3年生による歓迎の言葉は励みになったと思います。新入生代表の言葉も堂々としていてとても立派でした。呼名での一人一人の「はい！」という元気な返事は、これからの中学校生活を充実させていこうという意欲が感じられました。素晴らしい入学式でした。臨時休業期間が続き、大変残念ですが、学校再開後は中学生としての生活を元気よくスタートさせてください。

確実な一歩

～～ 入学式式辞より抜粋 ～～

校長 黒島 永虎

さて、175名の新入生の皆さん、入学おめでとう。いよいよ今日から中学生としての生活が始まります。皆さんはどんなことを楽しみにしていますか。また、どんなことを頑張ってみようと思っていますか。授業が楽しみだ、部活動を頑張りたい、友達をたくさん作りたいなど、いろいろあると思います。また、勉強についていけるのだろうか、新しい友達ができるのだろうか、少し不安に感じている人もいるかもしれません。そんな中でも、多くの人は中学校での生活を楽しみにしていると思います。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、学校も正常なスタートができません。本来ならば皆さんが期待している中学校生活が明日から始まる場所ですが、残念ながら今はそのような状況ではありません。仕方のないことですが、とても残念です。それでも新入生の皆さんには2つの事についてお願いします。

一つ目は、中学校での勉強が始まるまで、しっかりと準備をしておいてください。中学生になると算数は数学となり、図工は美術となり、英語の学習が本格的に始まります。各教科とも、学習内容が増え、授業のスピードも徐々に速くなります。しかし、慌てることはありません。最初から難しいわけではありません。数学で行われる最初の頃の授業は、簡単な計算です。小学校の分数の面倒な計算よりもはるかに簡単です。中学生になるこの節目の時期、そして、家にいる時間が長くなってしまったこの時期を絶好のチャンスと考えてください。今まで勉強が苦手だった人も、心機一転して、勉強の習慣を作っておきましょう。具体的には、今後配られる中学校の教科書を読んでおくことも良いですが、それよりもこれまでの小学校での学習内容をしっかりと復習しておいてください。小学校の教科書や問題集などに復習問題があれば、それらをしっかりと理解しておいてください。そうすれば、中学校の勉強のスタートもスムーズにいくと思います。頑張ってください。

二つ目は、自分の行動に今まで以上に責任を持ってください。これまで家族や友達に頼っていたり、自分に甘えていたりした人もいるかもしれませんが、まずは、「自分の事は自分です。」このことから始めてはどうでしょうか。学校が休みになることで、子供たちの面倒を見るのに大変ご苦労されるお父さまやお母さまは少なくないはずです。ましてや小学生やさらに小さい子供がいるご家庭はなおさらだと思います。そこで中学生になった皆さんが、自分のことは自分です、これを実行するだけで、お父さまやお母さまの負担は減ると思います。まずは、自分の身の回りは整理整頓されていますか。できているのならば、家の中で気が付いたところを掃除してみてもどうでしょうか。また、言動についても責任を持たなければなりません。自分中心にものごとを考えるのではなく、相手の気持ちを考え、思いやりをもって接すれば、自然と不適切な言葉や乱暴な言葉遣いにはなりません。これは、SNSでのやり取りでも全く同じことです。責任のある行動や言動を心掛けてください。

さて、学校が始まれば、勉強、友だち、行事、部活動など、どれも精一杯頑張り、一步一步進んでいってください。小さい歩幅でも、短い距離でも、ゆっくりとしたスピードでも良いので、確実に一步一步進んでほしいと思います。これから始まる中学校生活で、楽しいことや嬉しいこともたくさんありますが、苦しいことや我慢しなければならないことにもぶつかります。自分の目標に向かって一步一步歩みを進め、乗り越えていってください。我々教職員一同、そして頼もしい上級生たちが応援しています。

歓迎の言葉

3年2組 菊池 星那 くん

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。今、みなさんには期待と同時に不安な気持ちがあるかもしれません。しかし、柗田中学校には優しい先生方や頼もしい先輩たちがいます。すぐに学校になじめるので安心してください。

さて、みなさんは大切にしていることがありますか。僕は「毎日少しずつでも勉強すること」を大切にしています。学校生活の大半は授業、学習です。中学校では、期末考査という、三日間にわたるテストもあります。日々の授業を大切に、家庭学習に慣れておけば、期末考査の時も落ち着いて力を発揮できます。このような「少しずつ」も参考にしながら自分の大切にすることを見つけていきましょう。

みなさんは何部に入るか決めましたか。柗田中学校にはいろいろな部があります。迷うかもしれませんが、どの部もよい活動をしています。仲間たちと協力し合い、夢をつかみましょ。

学校行事もみなさんを成長させるものです。全体で取り組む体育祭や音楽祭は、どちらも盛り上がります。また一年生ではスキー教室があります。一つ一つにみんなで団結して仲間との絆を深めてください。どの行事も素晴らしい経験になると思います。これから始まる中学校生活を、楽しく充実したものにできるように、僕たちと一緒に頑張っていましょ。



新入生代表の言葉

1年4組 小林 優羽 さん

三月二十四日、私たちは小学校を卒業しました。三月、最初で最後の登校日となった卒業式では、小学校生活を振り返り、お世話になった家族や先生方への感謝の気持ちをもって卒業式を迎えました。そして今日、柗田中学校に入学しました。私が中学校で目標にすることを生徒代表の言葉とさせていただきます。

私は、小学校でたて割り班活動や日光林間学校でリーダーを務めました。そこで仲間と協力して助け合うことの大切さを学んだので、その学びを中学校でも生かしていきたいと思っています。私が中学校で楽しみにしていることは、勉強です。なぜなら、小学校の学習よりもさらに細かく、また、より高度な内容になるからです。勉強面では苦手な教科を作らず、得意な国語と社会の力を伸ばしていくこと、生活面では難しいことにも進んで取り組み、責任をもってやり遂げることが中学校での目標です。

勉強と部活にバランスよく力を入れ、それぞれの両立を目指すためにも、今まで以上に時間の使い方に対して計画を立てて行動し、中学校生活を有意義に過ごしていきます。

